

倉庫での熱中症予防にも協力しています。

塩と暮らしを結ぶ運動では、倉庫で作業をされる方々の熱中症予防にも協力しています。

共栄商事株式会社（全国輸入塩協会会員）は、塩の輸入を行うだけでなく、各地に物流センターを所有し、各種の物資を取り扱う倉庫物流事業を展開しています。

しかし、物流センター内の倉庫は、場所柄、夏場には高温になることが多く、現場の作業員の方々が熱中症になるおそれがあります。

そこで、同社では、都内3か所（大田区、足立区、江戸川区）、九州1箇所（福岡県北九州市）の物流センターに、熱中症対策のポスターを掲示して熱中症への注意を呼びかけるとともに、塩と暮らしを結ぶ運動のウチワ、塩飴を設置し、作業の合間に涼をとったり、塩分を補給できるようにして、熱中症予防に役立てました。

現場の方々からは、ポスターによって熱中症への注意意識が高まるとともに、ウチワ、塩飴はすぐに役に立つと、大変好評をいただいているということです。

